

令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告書

砺波市及びその他の公共団体が設置する文化施設及び生涯学習施設、花と緑に関する施設並びに散居村に関する施設等で、文化、芸術及び花と緑の振興により、市民の芸術文化活動、生涯学習活動及び花や緑を愛し守り育てていく活動とともに、散居景観の紹介、保全及び創造並びに農村文化及び伝統文化を継承し、周辺地域を含む自然、人文及び社会の諸事象についての総合的研究を支援し、もって市民の教養と文化を高め、緑豊かな環境づくりと心豊かなまちづくりの推進及び地域社会の健全な発展に寄与するため、令和6年度事業計画に基づき次のとおり実施した。

1 公益目的事業1

(1) 砺波市文化会館事業

参加協働型事業、普及・鑑賞型事業、共催事業、市民文化交流事業及び広報事業を以下のとおり実施した。

① 参加協働型事業

| 公演名 | 期日 | 内容 | 備考 |
|---------------------------------------|--|--|---|
| 吹奏楽振興事業 チューリップコンサート及び振り付けレベルアップ講習会 | 4/29(月・祝) | 砺波地区の吹奏楽の振興と技術向上を目指し、フェア期間に園内での吹奏楽パレードとステージでのコンサート、その事前講習会を実施した。 | 参加者 (小学生～高校生) 10団体 253人 |
| 合唱振興事業 となみのジュニア合唱団 | 合唱ワークショップ 7月～12月 発表会 12/22(日) | となみのジュニア合唱団団員を砺波市内の小・中学生を対象に公募を行った。 14回のワークショップを行い、10月のとなみブランドフェアへの出演や、12月の発表会で成果を披露した。 | 団員数 11人 ワークショップ 14回 依頼出演 1回 発表会 1回 |
| オリジナルミュージカル「森はうたう」 | 8/24(土) ～3/2(日) | となみミュージカルキッズを中心に、応援する会と文化会館が協働して3月に上演した。8月のオーディションの後、週2回の稽古を続けた。 | 大ホール 公演回数 2回 入場者数 計1,417人 |

② 普及・鑑賞型事業

| 事業名 | 期 日 | 内 容 | 備 考 |
|---|------------------------|---|------------------------|
| ホールシネマ・イン・富山 2024 | 8 / 17 (土) ~ 18 (日) | チューリップ公園夏あそびに合わせたファミリー向け作品「時をかける少女」と、富山県公立文化ホールネットワーク公演事業として富山県がロケ地の作品「大コメ騒動」の2作品を上映した。 | 大ホール 入場者数 計541人 |
| ディズニー・オン・クラシック ~まほうの夜の音楽会 2024 | 11 / 27 (水) | 新砺波市誕生20周年を記念し、初の砺波公演を行った。ディズニーの映画音楽をオーケストラの演奏で外国人アーティストが歌い上げ、華やかなステージを展開した。 | 大ホール 入場者数 1,131人 |
| スターダスト☆ レビュー 45周年 ツアー ア・カペラ&アコースティック編 | 3 / 20 (木・祝) | 2025~27 スターダスト☆レビュー45周年ツアー ア・カペラ&アコースティック編を開催した。砺波市文化会館で初公演となる今回の公演では、エンターテイメントに徹したステージと魅力いっぱいの歌声で、来場者を楽しませた。 | 大ホール 入場者数 1,089人 |

③ 共催事業

| 事業名 | 期 日 | 内 容 | 備 考 |
|--------------------------------|--------------------------------|---|--|
| チューリップフェア ナゾトキアドベンチャー | 4 / 23 (火) ~ 5 / 5 (日・祝) | フェア期間において会場内のポイントを巡る謎解きゲームを開催。子どもから大人までたくさんの方が挑戦した。 | 園内 参加者数 7,334人 |
| チューリップフェア 京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会 | 5 / 5 (日・祝) | マーチングに定評のある京都橘高等学校吹奏楽部の演奏会を初開催した。午後の大ホール公演だけでなく、午前の屋外公演ではパレード演奏も披露されフェアの来園者を魅了した。 | 大ホール 入場者数 1,071人 |
| NHK全国学校 音楽コンクール 富山県コンクール | 8 / 6 (火) ~ 7 (水) | NHK主催による、小・中・高校の合唱コンクールの東海北陸ブロックコンクールへの進出者を決めるコンクールを開催した。 | 大ホール 参加数 小学校 2校 中学校 5校 高等学校 3校 |

④ 市民文化交流事業

| 事業名 | 期日 | 内容 | 備考 |
|-----------------------------------|---------------------------|---|------------|
| 砺波市文化協会・ 安城文化協会 交流事業 | 8/2(金) ~3(土) | 砺波市文化協会の県外研修として 安城市を訪れ、安城文化協会と情報 交換を行うなど交流を深めた | 参加者 16人 |
| | 12月 | 文芸誌の交換を行った。 『散居の里』『明治川』各30冊 | |
| チューリップ公園 KIRAKIRA ミッション2024 | 11/15(金) ~ 12/25(水) | チューリップ公園での同イベントに 合わせ、文化会館の前庭に光のディ スプレイを設置し、来場者を楽しませ た。 | |

⑤ 広報事業

| 部門名 | 期日 | 内容 | 備考 |
|---------------------|---------|--|----------------|
| 広報となみ | 毎月 | 自主事業PR、催物案内等を掲載 | 12回 |
| メディア広報 (KNB) | 毎月第1月曜 | KNBでるラジ(電話生出演)にて 催物紹介 | 12回 |
| メディア広報 (エフエムとなみ) | 隔週木曜、金曜 | スクランブルとなみ(収録10分) にて催物紹介 | 24回収録 48回放送 |
| インターネット 広報事業 | 随時 | ホームページ、X(旧ツイッター)等 のSNSで自主事業PR等の情報 発信を実施 | |
| ホールメイト 事業 | 随時 | 会員(年会費1,000円)を募集し、 隔月で催事情報の送付、主催事業 5%割引、先行販売等を実施 | 加入者 84人 |

(2) 砺波市文化会館施設管理運営事業

① 施設利用状況

| 区 分 | | 利 用 日 数 | | | 利 用 者 数 | | |
|--------------------|--------------|---------|--------|----------------|-------------|-------------|----------------|
| | | 6年度 | 5年度 | 利用対比 R6/ R5 | 6年度 | 5年度 | 利用対比 R6/ R5 |
| 大 ホ ー ル | 公益目的 利用日数 | 179日 | 179日 | 100.0% | 人 48,739 | 人 43,840 | % 111.2 |
| | 収益目的 利用日数 | 14日 | 18日 | 77.8% | | | |
| | 利用日数 合 計 | 193日 | 197日 | 98.0% | | | |
| | 利用率% | 63.9% | 60.6% | — | | | |
| そ の 他 (4 部 屋) | 公益目的 利用日数 | 862日 | 853日 | 101.1% | 人 12,000 | 人 11,277 | % 106.4 |
| | 収益目的 利用日数 | 42日 | 87日 | 48.3% | | | |
| | 利用日数 合 計 | 904日 | 940日 | 96.2% | | | |
| | 利用率% | 68.3% | 70.1% | — | | | |
| 合 計 | 利用日数 | 1,097日 | 1,137日 | 96.5% | 人 60,739 | 人 55,117 | % 110.2 |

| 項 目 | 公益目的事業 | 収益目的事業 | 備 考 |
|-------|--------|--------|-----|
| 令和6年度 | 0.930 | 0.070 | |
| 令和5年度 | 0.908 | 0.092 | |

※利用日数と各施設面積の積数による。

② 建築・設備機器の管理に万全を期すため、舞台機構、空調設備等の保守点検を実施、施設利用者の安全で快適な利用環境確保に努めた。

(3) 砺波市美術館事業

企画展事業、常設展事業、芸術文化活動支援事業、教育普及事業及び広報事業を実施した。

① 企画展事業

| 名 称 | 会 期 (開催日数、休館日除く) | 内 容 | 入場者数 (人) |
|--|--------------------------------------|---|-------------|
| チューリップフェア特別展 「今森光彦 自然と暮らす切り紙の 世界」 | 4/13(土) ～ 6/9(日) (53日間) | 今森光彦が制作した鮮やかな色彩と生命感や感動に満ちあふれた世界各国の花や鳥、生物の切り紙の作品とアトリエを構える里山から見える四季折々の風景など、自然と人の暮らしに焦点を当てた写真で独自の世界を紹介した。 (企画展示室) | 54,446 |
| 砺波の木工芸3人展 | 6/22(土) ～ 7/28(日) (35日間) | 砺波地方は、豊かな自然に恵まれ良質な木材が豊富にあり木工芸が盛んに行われてきた。今回は、砺波市内に在住し活躍している木工芸作家・荒木寛二、林哲三、米道正幸を紹介した。 (企画展示室) | 1,050 |
| 日本画☆動物園 | 9/21(土) ～ 11/4(月・振休) (42日間) | 動物は、古来より日本画の題材として取り上げられ、多種多様に描かれてきた。本展では、現代の日本画家達が想像力豊かに描いた作品を紹介した。 (企画展示室) | 3,167 |
| コレクション展 収蔵作品にみる人物表現 | 1/11(土) ～ 2/24(月・振休) (39日間) | 砺波市美術館が所蔵する収蔵美術作品から、「顔」、「家族」、「作家とモデル」、「市井の人たち」の4つのセクションに分け61点で紹介した。 (企画展示室) | 993 |

② 常設展事業

| 名 称 | 会 期 (開催日数、休館日除く) | 内 容 | 入場者数 (人) |
|-------|---------------------|---|-------------|
| 常 設 展 | 259日間 | 常設1 工芸の秀作 館蔵品展 (4/2～4/7) 新収蔵品展「立体・工芸」 (4/13～6/16) 砺波の工芸「三助焼」 (6/22～8/4) 工芸の秀作「高瀬孝信1」 (8/10～9/16) 工芸の秀作「高瀬孝信2」 (9/21～11/4) 工芸の秀作 (11/16～1/19) 工芸の秀作 (1/21～3/31) 常設2 ジャンルー・シーフ (4/2～4/7) 秋山庄太郎 (4/13～6/16) 高道宏 (6/24～8/4) 松村外次郎と熊谷守一1 (8/10～9/16) 松村外次郎と熊谷守一2 (9/21～11/4) 井津建郎 (12/21～2/16) 版画の世界 (2/28～3/31) 常設3 日本画の世界 (4/2～4/7) 新収蔵品展「平面」 (4/13～6/16) 清原啓一 (6/24～8/4) 藤森兼明1 (8/10～9/16) 藤森兼明2 (9/21～11/4) となみ野の彫刻家 (12/21～2/16) となみ野の洋画「藤井宏」 (2/18～3/31) | 4,680 |

③ 芸術文化活動支援事業

| 名 称 | 会 期 (開催日数、休館日除く) | 内 容 | 入場者数 (人) |
|--------------------|---------------------------------------|--|-------------|
| 第31回中学生清流展 | 8/10 (土) ～ 9/8 (日) (28日間) | 砺波地区中学校文化連盟美術専門部と 砺波市美術館が行う写生会や、芸術活 動の成果を発表する中学生の作品を紹介 した。 (企画展示室) | 1,548 |
| 第20回砺波市美術展 | 11/16 (土) ～ 12/15 (日) (29日間) | 砺波市在住、在勤、在学者を対象とした 公募展を開催した。合併後20回を迎え た記念として「みんなで作ったワークシ ョップの作品展」(11/16～24)を市民ギャ ラリーで同時開催した。 (企画展示室、常設展示室2、3) | 2,029 |
| 第21回砺波市美術協会 会員展 | 3/8 (土) ～ 3/30 (日) (21日間) | 砺波市美術協会の会員展。日本画17点、 洋画15点、彫刻8点、工芸14点、書 22点、写真13点の6部門合計89点 の作品を展示紹介した。 (企画展示室、市民ギャラリー) | 1,391 |

④ 教育普及事業

| 名 称 | 日 数 | 内 容 | 入場者数 (人) |
|-------------------------|-----|---|-------------|
| 子どもの造形アトリエ | 40日 | 市内の小学校低学年、保育所・認定こども園、年長児を対象にクラス単位で美術館に親しむ造形あそびなどの体験講座を行った。 | 1,083 |
| 講演会・ワークショップ ギャラリートーク | 20回 | 企画展に併せた講演会、ギャラリートークやワークショップを開催した。 | 535 |
| 調査研究 | 年 間 | 美術情報の収集、調査、研究、次年度の企画展の調査と準備を行った。 常設展示室では、収蔵美術作品の解説パネルを作成し充実を図っている。 | — |

⑤ 広報事業

| | | | |
|-----|-----|--|---|
| 広 報 | 年 間 | ポスターやチラシの配布、毎月発行の市広報、エフエムとなみ、ケーブルテレビ、美術館ホームページ、インターネットなどで情報発信を行った。また、新聞広告での告知や共催放送局では告知CMの放送を行った。各展示会の会期前や会期中には、X(旧ツイッター)等を活用し、即時性のある情報発信を行っている。 | — |
|-----|-----|--|---|

⑥ 砺波市美術振興事業資金を管理し、運用利益を市展の奨励に充て美術の振興に努めた。

⑦ となみ芸術文化友の会の活動を支援し、共同で公開コンサートなどの事業を開催した。

⑧ 建築・設備機器及び収蔵作品の管理に万全を期すため、空調設備の保守点検のほか清掃委託等を実施し、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努めた。

⑨ 事業利用状況

| 区 分 | 利用日数 | | | 利用者数 | | |
|-----------------------|------|------|---------------|---------|---------|---------------|
| | 6年度 | 5年度 | 利用対比 R6/R5 | 6年度 | 5年度 | 利用対比 R6/R5 |
| 企 画 展 示 室 | 247日 | 251日 | 98.4% | 64,624人 | 74,161人 | 87.1% |
| 常 設 展 示 室 | 259日 | 261日 | 99.2% | 4,680人 | 4,619人 | 101.3% |
| 市民ギャラリー (自主事業単独使用) | 35日 | 14日 | 250.0% | 1,056人 | 0人 | 皆増 |
| 市民アトリエ (自主事業単独使用) | 54日 | 52日 | 104.0% | 1,425人 | 1,531人 | 93.1% |
| 計 | | | | 71,785人 | 80,311人 | 89.4% |

※常設展示室・市民ギャラリーの日数・入場者人数の中にチューリップフェア期間中の数は含んでおりません。

※小数点第2位以下は四捨五入

(4) 砺波市美術館管理運営事業

① 施設貸与利用状況

| 区 分 | 利用日数 | | | 利用者数 | | |
|---------|------|------|---------------|--------|--------|---------------|
| | 6年度 | 5年度 | 利用対比 R6/R5 | 6年度 | 5年度 | 利用対比 R6/R5 |
| 市民ギャラリー | 80日 | 78日 | 102.6% | 5,239人 | 4,853人 | 108.0% |
| 市民アトリエ | 89日 | 105日 | 84.8% | 1,404人 | 1,441人 | 97.4% |
| 計 | | | | 6,643人 | 6,294人 | 105.5% |

※小数点第2位以下は四捨五入

(5) 庄川生涯学習センター事業

① 施設の特徴を生かし、日本の伝統芸能の公演や最近話題の映画を鑑賞する機会を提供した。

| 公演名 | 期 日 | 内 容 | 入場者数 (人) |
|-------------------------|-----------------|------------------------------------|-------------|
| 庄川名画祭 「アナと雪の女王2」 | 7/27(土) 2回上映 | 地域の児童生徒に情操教育の支援となる名作アニメを上映した。 | 320 |
| 庄川落語会 「立川志らく独演会」 | 9/7(土) | 地域住民の方々に古典芸能、話芸の楽しさに触れる機会を提供した。 | 234 |
| 庄川名画祭 「トップガンマーヴェリック」 | 10/12(土) | 豊かな生活環境づくりの一環として、一般向けに洋画の話題作を上映した。 | 200 |

② 広報事業

| | | | |
|-----|-----|--|---|
| 広 報 | 通 年 | ポスター、チラシの配布や毎月発行の市広報、ホームページ、民放放送等マスコミなどを通じて情報発信を行った。 | — |
|-----|-----|--|---|

(6) 庄川生涯学習センター施設貸与事業

① 施設利用状況

| 施設名 | 区 分 | | 利 用 日 数 | | | 利 用 者 数 | | |
|------------|----------------|--------------|---------|------|----------------|---------|---------|----------------|
| | | | 6年度 | 5年度 | 利用対比 R6/ R5 | 6年度 | 5年度 | 利用対比 R6/ R5 |
| 庄川生涯学習センター | 多目的 ホール | 公益目的 利用日数 | 64日 | 78日 | 82.1% | 5,814人 | 8,336人 | 69.7% |
| | | 収益目的 利用日数 | 11日 | 19日 | 57.9% | | | |
| | | 利用日数 合 計 | 75日 | 97日 | 77.3% | | | |
| | | 利 用 率 | 25% | 32% | — | | | |
| | そ の 他 (7部屋) | 公益目的 利用日数 | 227日 | 312日 | 72.8% | 10,675人 | 17,474人 | 61.1% |
| | | 収益目的 利用日数 | 147日 | 158日 | 93.0% | | | |
| | | 利用日数 合 計 | 374日 | 470日 | 79.6% | | | |
| | | 利 用 率 | 18% | 22% | — | | | |
| | 合 計 | 利用日数 | 449日 | 567日 | 79.2% | 16,489人 | 25,810人 | 63.9% |
| | | 利 用 率 | 19% | 24% | — | | | |

| 項 目 | 公益目的事業 | 収益目的事業 | 備 考 |
|-------|--------|--------|-----|
| 令和6年度 | 0.769 | 0.231 | |
| 令和5年度 | 0.748 | 0.252 | |

※利用日数と各施設面積の積数による。

② 各設備等の保守点検修繕等を適時適切に実施し、利用者の安全で快適な環境確保に努めた。

2 公益目的事業2

(1) 第73回砺波チューリップフェアについて

① 総括

2024となみチューリップフェアは、「チューリップで広がる彩りの波」をテーマに4月23日（火）から5月5日（日・祝）までの13日間にわたり開催した。チューリップの開花状況につきましては、2月は気温が高い日が多く、開花が早まるのではないかと心配されたが、3月は一転して気温が低い日が続いたことから調整が順調に進み、約7割で開幕し、4月28日に満開を迎えた。

満開宣言をした4月28日はゴールデンウィーク前半3連休の中日であるとともに、好天に恵まれたことなどから、10年振りとなる50,000人の大台に乗る来場があった。

また、花の入替えも計画どおり実施できたことから、最終日まで色とりどりの美しいチューリップを通して、笑顔や感動、癒やしなどが波紋のように国内外に広がったものと考えている。

今回のフェアは、昨年に比べ会期が1日短い（休日が1日減じている）にも関わらず、天候や暦まわり（フェア最終日の翌日が振替休日）に恵まれたことなどから、目標の30万人を上回る303,000人の多くのお客様に来場いただくことができた。

今回のチューリップフェアに関する主な数値結果は、次のとおり。

| | | |
|---------------------------|------------------------|--------|
| ◆入場者数 | 303,000人 (R5 358,000人) | 15.4%減 |
| 外国人入場者数 | 6,500人 (R5 5,900人) | 10.2%増 |
| ◆駐車台数 自家用車 | 44,798台 (R5 44,525台) | 0.6%増 |
| バス | 316台 (R5 388台) | 18.6%減 |
| ◆J R城端線割引利用者 (割引券配布枚数) | 6,063人 (R5 6,312人) | 3.9%減 |
| ◆砺波市美術館入場者 | 52,980人 (R5 60,145人) | 11.9%減 |
| ◆シャトルバス利用者 | 38,659人 (R5 33,333人) | 16.0%増 |

② 展示、装飾

「大花壇」や「円形花壇」では、今回から花の咲く時期が異なる球根を植える混植を試験的に実施したことから、最終日まで美しいデザインを来場者に楽しんでもらうことができた。

「水上花壇」や「歓迎ディスプレイ」などの人気フォトスポットに加え、新たなロゴフォトスポットとして「TONAMI文字モニュ」を設置し、花の街となみらしい『TONAMI』の文字に写真撮影する方々で賑わった。また、木陰が多く涼やかな人気エリア「こもれびガーデン」にカフェテリア「こもれびカフェ」を新設したところ、大変好評を博し、多くのお客様に落ち着いた雰囲気の中でチューリップとともに美味しいコーヒーやスイーツを楽しむ、新しいフェアを提案することができた。四季彩館では、本年3月に県より発表された新品種「春のワルツ」の展示や予約注文などを行ったほか、美術館1階エントランスホールでは、北陸新幹線の敦賀延伸開業の記念として、福井県立恐竜博物館の協力により恐竜の骨格標本等約7点を展示し、多くの来場者で賑わった。

③ 催事等

北陸新幹線の敦賀延伸開業記念として、J R西日本の全面協力をいただきミニ北陸新幹線がチューリップパレードの行進先導を行ったほか、京都橘高校吹奏楽部の特別演奏会を開催し、全国各地から来場いただくなど大変好評であった。

④ 連携イベント・連携会場

| | |
|------------------------|------------------------|
| ◆出町子供歌舞伎曳山 (4/29~30) | 5, 500人 (R5: 6,000人) |
| ◆新屋敷 芝桜まつり | 3, 300人 (R5: 6,400人) |
| ◆せんだん山水仙そばまつり(4/27~28) | 2, 600人 (R5: 2,600人) |
| ◆庄川峡遊覧船乗客数 | 1, 900人 (R5: 1,600人) |
| ◆チューリップフライト(5/3~5/6) | 400人 (R5: 600人) |
| ◆となみ散居村ミュージアム | 2, 600人 (R5: 2,600人) |
| ◆出町子供歌舞伎曳山会館 | 495人 (R5: 430人) |
| ◆砺波郷土資料館 | 12, 407人 (R5: 12,327人) |

(2) 花と緑の振興事業

① 特別企画展

| 名 称 | 会 期 (日数) | 内 容 | 備 考 |
|-----------------------------------|--------------------------------------|---|--------------------|
| 春季特別企画展 「チューリくん自慢の コレクション展」 | 4/23 (火) ~ 5/5 (日・祝) (13日間) | 「チューリップで広がる彩りの波」を テーマに県産品種を中心としたチュー リップを使用した写真撮影スポットを 用意した。あわせて切花品評会を実施 した。 | チューリップフェアと 同時開催 |
| 秋季特別企画展 第23回となみチューリップ 球根まつり | 10/11(金) ~ 10/14(月・祝) (4日間) | 球根産地砺波をPRするイベントとし て、県産球100品種以上を通常販売 価格の2割引きで販売。チューリップ で装飾したフォトスポットの設置、寄 せ植え体験コーナーを実施した。 | 14, 000 |
| 冬季特別企画展 第39回春を呼ぶ チューリップ展 | 1/30 (木) ~ 2/16 (日) (18日間) | 促成栽培で咲かせた1万本のチューリ ップと早春の花々を展示。ミニSLを 運行や切花の販売など子供から大人ま で楽しめるイベントを開催した。 | 4, 556 |

② 小企画展

| 名 称 | 会 期 (日数) | 内 容 |
|------------------------------|--------------------------------------|--|
| 初夏を彩る コンテナガーデン展 | 5/17 (金) ~ 6/2 (日) (16日間) | ペチュニアやラベンダーなどの初夏に楽しむ花々 を使用した寄せ植えを展示した。 (ワンダーガーデン) |
| 香りのハーブ展 | 6/7 (金) ~ 6/18 (火) (12日間) | バジルやタイム、セージなど様々な香りを持つハ ーブ約20種類を展示紹介した。 (ワンダーガーデン) |
| 夏に楽しむ草花 | 6/28 (金) ~ 7/15(月・祝) (12日間) | 夏に花を咲かせるサルビアやペチュニア、サンパ チェンス、コリウスなどを展示した。 (ワンダーガーデン) |
| 押花展 東昌子~アクミナータ からのたより~ | 7/26 (金) ~ 8/18(日) (12日間) | アクミナータ(原種系)やミスティアスパーロット などチューリップを使用した押し花額10点を展 示した。 (セミナールーム) |

| 名 称 | 会 期 (日数) | 内 容 |
|---------------------|--------------------------------------|---|
| 秋を彩るコンテナ ガーデン | 9/6(金) ～ 9/23(月・祝) (12日間) | カラーリーフや実のなるトウガラシ、セロシア等の花々で秋に楽しむ寄せ植え約15点を展示した。 (ワンダーガーデン) |
| 秋を彩るハンギング バスケット展 | 10/4(金) ～ 10/14(月・祝) (12日間) | 日本ハンギングバスケット協会富山支部に協力を依頼し、ハンギングバスケット14点を展示した。 (四季彩館前) |
| いろいろな多肉植物 | 11/8(金) ～ 11/24(日) (12日間) | 色や形が多種多様な多様植物約60を展示し、飾り方・楽しみ方を提案した。 (ワンダーガーデン) |
| 四季彩館スクール作品展 | 11/22(金) ～ 12/1(日) (12日間) | 花の和紙ちぎり絵、三助焼陶芸コースの受講者による作品を展示した。 (セミナールーム) |
| 新春を彩る花々 | 1/4(土) ～ 1/13(月・祝) (10日間) | ハボタンやおたふくナンテンなどの縁起物植物を使った寄せ植え10鉢を展示した。 |
| 早春を彩る球根植物 | 2/7(金) ～ 2/16(日) (10日間) | チューリップやスイセン、ヒアシンズなど近年人気が高まっている球根植物の水耕栽培を紹介した。 |
| クリスマスローズ展 | 3/7(金) ～ 3/16(日) (10日間) | 早咲きのニゲルのほか、ダブル(八重咲き)やシングル(一重咲き)の花の色や形、模様が様々な20種を展示した。 |

③ 園芸教室

| 名 称 | 月 日 | 内 容 | 延べ人数 (人) |
|---------------------------|---|--|-----------------------|
| 花と緑のコース | 5/23(木) 5/30(木) 6/20(木) 7/4(木) 8/29(木) 9/19(木) 10/24(木) 10/31(木) 11/14(木) 11/28(木) | 草花の土作りや防除について、園芸の基礎を学ぶ教室を開催した。 [全10回] | 50 |
| ハンギングバスケット (午前の部・午後の部) | 5/27(月) 6/17(月) 7/22(月) 10/28(月) 11/18(月) | 季節のハンギングバスケットを作成する教室を開催した。 [各全5回] | 午前 20 午後 20 200 |

④ フラワーアート講座

| 名 称 | 月 日 | 内 容 | 延べ人数 (人) |
|---------------------------|--|--|-------------|
| 三助焼陶芸コース | 6 / 2(日) 7 / 7(日) 8 / 4(日) 9 / 1(日) 10 / 1(火) | 三助焼で花器を作成する講座を開催した。 [全5回] | 60 |
| 花の和紙ちぎり絵 (火曜日の部・金曜日の部) | 6 / 18(火) 7 / 16(火) 8 / 20(火) 9 / 17(火) 10 / 29(火) | バラやリンドウなどの花をデザインしたちぎり絵を作成する教室を開催した。 [全5回] | 25 |
| 花の和紙ちぎり絵 (火曜日の部・金曜日の部) | 5 / 31(金) 7 / 5(金) 8 / 2(金) 9 / 6(金) 10 / 18(金) | バラやリンドウなどの花をデザインしたちぎり絵を作成する教室を開催した。 [全5回] | 45 |

⑤ 特別講座

| 名 称 | 月 日 | 内 容 | 延べ人数 (人) |
|---------|--|---|-------------|
| 楽しいキク作り | 5 / 14(火) 5 / 21(火) 6 / 4(火) 6 / 25(火) 7 / 16(火) 8 / 20(火) 9 / 10(火) 10 / 22(火) | キク苗の定植、剪定、夏に向けての管理など季節ごとの手入れについて学ぶ講座を開催した。 [全8回] | 192 |

イ 講演会の開催

花と緑の推進と普及を図るため「花と緑の講演会」を開催した。

ガーデンアイランド北海道理事長・恵庭花のまちづくり推進会議会長の内倉真裕美氏による「楽しい花のまちづくり『まちを舞台に』」と題した講演会を実施した。

⑥ 情報誌の発行

広報となみを活用して、チューリップ四季彩館の特別展や常設展、園芸講座等に関する情報を発信した。

⑦ 緑花に関する事業の推進

市内公共施設や各地区の緑花推進協議会、協定地域へ花苗の配布、地域の花づくり推進補助を行い、地域緑花を推進した。

私たちの夢花壇（市民参画花壇）の推進及び砺波市花と緑のコンクールを行い、緑花意識の高揚に努めた。（コンクール応募総数63件、10月の球根まつり会場内で表彰式を実施）

砺波花とみどりの少年団や砺波嵐山桜保存会の活動を支援した。

市内の保育所、認定こども園（12施設・年長15クラス）に対し、チューリップに親しみを持ち、花と緑を愛する心を育てていただけるよう、11月に水耕栽培セットを配布した。

砺波駅周辺や砺波インターチェンジ付近、庄川ふれあい花街道、チューリップ街道などにおいて、市街地活性化も含めて緑花推進を図るため、花の植込みや樹木の維持管理を行った。

花と緑の銀行機関紙等に市内の緑花活動に関する紹介を行うなど、花と緑のまち砺波市をPRした。

花と緑に包まれた美しいまちづくりの推進を図るため、結婚、誕生、新築の節目の方々へ、記念樹を配布した。

4年目となる「花いっぱいパートナー事業」の参加事業所を市広報7月号から募集し、新規加入の5事業所に12個の樽プランターとチューリップ球根等を無償配布した。また、継続参加の10事業所にチューリップ球根等を無償提供した。

3月に花と緑のフォーラムを開催し、花と緑の銀行砺波支店長表彰、記念樹贈呈式、砺波市緑花推進市民会議、南般若花と緑の推進協議会による事例発表を実施した。

⑧ コンテスト

| 名 称 | 月 日 | 内 容 | 人 数 (人) |
|-------------------------|---|---|------------|
| 第13回ハンギング バスケットコンテスト | 10 / 7(月) ～ 10 / 14 (月・祝) (8日間) | 壁面を彩るハンギングバスケット のコンテストを開催した。 (最優秀賞1点、優秀賞1点、 優良賞1点) | 11 |

(3) チューリップ四季彩館の管理運営事業

① 施設の管理

指定管理者として、チューリップ四季彩館の施設管理を適正に行った。年間を通じて展示スペース及びホールの施設管理を行い、照明設備や空調設備、消防設備点検を実施するとともに、消雪装置や照明灯修繕など施設維持管理を行った。

施設利用状況

| 区 分 | 展 示 室 ※うち台湾利用者数 | 特別企画展示 | ホ ー ル 利 用 |
|---------|--------------------|---------|-----------|
| 利 用 者 数 | 43,256人 ※5,402人 | 18,556人 | 10,958人 |

| 項 目 | 公益目的事業 | 収益目的事業 | 備 考 |
|-------|--------|--------|--|
| 令和6年度 | 0.848 | 0.152 | 利用日数 ホール1 175日/341日 利用日数 ホール2 194日/341日 |
| 令和5年度 | 0.861 | 0.139 | 利用日数 ホール1 141日/342日 利用日数 ホール2 176日/342日 |

※利用日数と各施設面積の積数による。

② 常設展示の企画、運営

年間テーマを「季節を彩る花々」とし、チューリップパレスのチューリップ展示とともに、季節の花々の展示を行った。

常設展示実施報告

| テ ー マ | 期 間 |
|-----------|--------------------------|
| 春の庭 | 4 / 1 (月) ~ 5 / 14 (火) |
| 初夏の庭 | 5 / 17 (金) ~ 6 / 18 (火) |
| 夏の庭 | 6 / 21 (金) ~ 7 / 16 (火) |
| 盛夏の庭 | 7 / 19 (金) ~ 9 / 10 (火) |
| 秋の庭 ハロウィン | 9 / 13 (金) ~ 11 / 5 (火) |
| 冬の庭 クリスマス | 11 / 8 (金) ~ 12 / 26 (木) |
| 新春の庭 | 1 / 4 (土) ~ 1 / 27 (月) |
| 早春の庭 | 1 / 30 (木) ~ 3 / 25 (火) |

③ 展示植物の育成

当財団で栽培した植物を館内装飾として活用し、花展示の充実を図った。

④ 展示花壇及び植栽の管理等

四季彩館周辺樹木や彩りガーデン(300品種のチューリップ花壇)などの管理を行った。また、屋外展示場では、香りのハーブ展(小企画展)の実施やヒマワリの展示を行った。

⑤ チューリップ四季彩館への誘客及び広告宣伝事業の実施

ホームページに、チューリップフェアホームページとのリンクを設けて情報発信するとともに、フェアの動画(YouTube)、写真などの多様な機能を充実させた。また、英語、中国語(繁体字)のページにより、国外のお客様への情報発信及び誘客に努めた。

四季彩館及びチューリップフェアへの誘客のために、動画DVDや写真CDを活用し関係機関に配布しPRに努めた。

| 部門名 | 期日 | 内 容 | 備考 |
|-------------------------|----------------|--|-----|
| 広報となみ | 11回/年 ※4月無し | 展示、イベント、ショップ等の新商品のPR 講座受講者の募集など | |
| メディア広報 (新聞、テレビ、ラジオ等) | 随時 | イベントの新聞広告(折込チラシ含む) イベント情報を提供し取材を受けるなど | |
| ホームページ、 インターネット広報 | 随時 | ホームページやリップちゃんのブログ、 facebook、Instagramにて、企画展、常設展、 イベント、ショップ等新商品の情報を発信 | |
| 年間パスポート会員募集 | 随時 | 随時会員募集。イベント案内の送付 ※四季彩館及びチューリップフェアの入場が無料 | |
| チューリップ四季彩館 ファン感謝祭 | 12/2(月) | 年間パスポート会員を対象としたイベントを 実施。解説付き展示観賞とお楽しみ抽選会 | 49人 |

⑥ チューリップ四季彩館常設展エリアにスマートフォンやタブレットで利用できる多言語音声ガイド(日本語、英語、中国語)を導入した。

⑦ 四季彩館の展示内容やフェア期間中におけるチューリップの開花情報等をブログ、

facebook、Instagram を通じて公開するとともに、積極的に情報発信の充実と誘客を図った。

- ⑧ 9月に台湾旅行会社と都内のランドオペレーターを訪問し、四季彩館とフェアのPRを実施した。
- ⑨ 2月に市が主催した、士林官邸公園チューリップ展の開会式及び文雅小学校への表敬訪問に参加した。
- ⑩ 四季彩館の利用促進の実施
四季彩館の利用促進のため、結婚写真撮影や市内企業商品のPR映像収録の協力など、新たな利用方法の発信を行った。
カフェかくれ庵（喫茶店）や（一社）砺波市観光協会売店部門の魅力アップに協力し、四季彩館利用者の満足度の向上に努めた。
また、チューリップホールの予約状況をホームページに掲載するなど積極的にPRし、利用促進を図った。

（4）チューリップ公園等の管理運営

① 公園施設及び植栽の管理

指定管理者として、チューリップ公園（約69,700㎡）、フラワーロード（約2,900㎡）フラワーフロンティアエリア（約2,800㎡）及びその周辺の施設や植栽の管理を適正に行った。春のチューリップのほかに、夏花壇として、コキアを中心に植栽し「ウキウキ♪コキア花壇」と名付け、秋まで鑑賞できるように花壇管理に努めた。抜き取ったコキアは、ホウキ作り等に再利用してもらうため、希望者に配布した。

チューリップへの関心と理解を深めるとともに、市民参加型のチューリップフェアを推進するため、市内の小学生によるチューリップ球根植え込み、掘り取り事業を実施した。

チューリップ公園の通年利用と活性化を目的として、五連水車や遊具等施設の点検を実施するとともに、外灯や弁慶号建屋ガラス等の修繕など維持管理を行った。

また、公園 de 夏あそび、KIRAKIRA ミッションやマルシェなどのイベント開催に協力し、連携に努めた。

そのほか、毎月第2・第4木曜日を「公園清掃美化の日」と定め、財団職員による清掃活動を行った。

（5）富山県花総合センターの管理運営

① 施設の管理

指定管理者として、富山県花総合センターの施設管理を適正に行った。温室や本館施設の設備点検および消防設備点検を行うとともに、園内花壇や温室の管理を行った。

② 花まつり等実施報告

| 名称 | 会期 (日数) | 内容 | 人数 (人) |
|-------------------|------------------------------------|--|-----------|
| 特別展示 「春風に誘われて」 | 4/19(金) ～ 5/5(日・祝) (16日間) | 心地よくそよぐ春風をイメージした展示を、チューリップをはじめとした春の花々で彩った。 | 17,000 |

| 名 称 | 会 期 (日数) | 内 容 | 人 数 (人) |
|---------------------------------|--------------------------------------|--|------------|
| 初夏を彩る花まつり 2024 「県産花卉の魅力①」 | 6/21 (金) ~ 6/23 (日) (3日間) | 初夏から見頃を迎える、トルコギキョウやユリなどの富山県産の花や、季節の花々で展示ホールを彩った。 | 4,000 |
| 秋を彩る花まつり 2024 「県産花卉の魅力②」 | 10/18 (金) ~ 10/20 (日) (3日間) | 秋の訪れを感じさせるキクやダリアなどの富山県産の花や、季節の花々で展示ホールを彩った。 | 1,900 |
| 早春を彩る花まつり 2025 「県産花卉の魅力③」 | 2/14 (金) ~ 2/16 (日) | 啓翁桜やチューリップ、プリムラをはじめとした、県内の生産者が育てた一足早い春の花々で展示ホールを彩った。 | 2,500 |

③ 季節展示

| 名 称 | 会 期 (日数) | 内 容 |
|-----------------|---|---|
| 「サイネリア、ユリオプスなど」 | 3/8 (金) ~ 4/15 (月) (38日間) | 卒業式シーズンに合わせて県内でも多く栽培されているサイネリアと、ユリオプスデージーなどの鉢花に、イースターエッグを配したオブジェを加え、立体的に展示した。 |
| 「アジサイ」 | 5/17 (金) ~ 6/16 (日) (30日間) | 花の色や形が様々なアジサイの最新品種を中心に約20品種を展示した。 |
| 「観葉植物で楽しむ苔玉」 | 6/28 (金) ~ 7/8 (月) (10日間) | 葉の形や草姿が様々な観葉植物を主とした苔玉70点を展示した。 |
| 「観葉植物の水耕栽培」 | 7/12 (金) ~ 9/1 (日) (51日間) | 水耕栽培で育てることのできる観葉植物の紹介と展示を行った。 |
| 「キクのいろいろ」 | 9/6 (金) ~ 9/22 (日) (16日間) | イノチオ精興園の提供により輪菊8品種、小菊27品種、スプレーギク29品種、合計64品種のキクを展示した。 |
| 「形を楽しむ多肉植物」 | 9/26 (木) ~ 10/14 (月・祝) (18日間) | 独特の形が面白い多肉植物2属(アロエ、アガベ)74品種を展示した。 |
| 葉色を楽しむ多肉植物 | 10/25 (金) ~ 11/18 (月) (24日間) | 秋に深まりにつれて葉色を変える多肉植物のうちエケベリア150品種を中心に展示した。 |

| 名 称 | 会 期 (日数) | 内 容 |
|-----------------|---------------------------------------|---|
| クリスマス(シクラメン) | 11/22 (金) ~ 12/23 (月) (31日間) | 高さ5mのクリスマスツリーを、銀色に彩られたアリウム・シュベルティのオーナメント等で装飾し、県内鉢花生産者が育てたシクラメン50品種400鉢と共に展示した。 |
| 「お正月 (ハボタン)」 | 1/4 (土) ~ 1/19 (日) (15日間) | 紅白のハボタン約700鉢で干支の「巳」を描く展示を実施した。このほか、センリョウやマンリョウなど縁起植物の展示、切花を使ったお正月アレンジ、凧や扇子、豊作を祈願するふなせんべいやまゆ玉などの装飾でお正月を演出した。 |
| 「節分 (ハボタン)」 | 1/23 (木) ~ 2/3 (月) (11日間) | 展示ホール内に紅白のハボタン約700鉢で「鬼」「お多福」を描いたほか、県内生産者が育成したプリムラ類を展示した。 |
| 「サイネリア、ユリオプスなど」 | 3/8 (土) ~ 4/13 (日) (36日間) | サイネリアやユリオプスデージーなどに加え、この時期に多く生産されている色鮮やかな鉢物用ガーベラを展示し、一足早い本格的な春を演出した。 |

④ 講座等事業

ア 県民緑花カレッジ講座

| 名 称 | 月日 | 内 容 | 延べ人数 (人) |
|----------------------|---|-------------------------------------|-------------|
| フラワーアレンジメント 基礎コース | 7/13 (土) 11/3 (日・祝) 12/26 (木) 2/22 (土) | 季節に合わせたフラワーアレンジメント(基礎)を学ぶ。 [全4回] | 72 |
| フラワーアレンジメント 応用コース | 7/13 (土) 11/3 (日・祝) 12/26 (木) 2/22 (土) | 季節に合わせたフラワーアレンジメント(応用)を学ぶ。 [全4回] | 84 |
| 花の水彩画 | 4/4 (木) 4/11 (木) 5/16 (木) 5/23 (木) | エレガガーデンの屋内外の花を描く。 [全4回] | 60 |
| 洋ランを育ててみよう | 5/18 (土) 7/6 (土) 9/14 (土) 11/2 (土) | 洋ランの年間栽培管理を学ぶ。 [全4回] | 60 |
| バラづくり | 6/1 (土) 9/7 (土) 11/9 (土) 3/15 (土) | 四季咲き大輪バラの年間栽培管理について学ぶ。 [全4回] | 80 |

| 名 称 | 月日 | 内 容 | 延べ人数 (人) |
|-------|---|---|-------------|
| 花を愛でる | 4/13 (土) 6/8 (土) 10/26 (土) 12/14 (土) | 花総合センターで栽培している、洋ランや多肉植物、スイセンなどをテーマとし、花を愛で育てる方法を学ぶ。 [全4回] | 80 |
| 植物図 | 2/23 (日) 3/2 (日) 3/16 (日) 3/23 (日) | 洋ラン等の展示温室に咲く花を鉛筆で精細に描く植物図の描き方について学ぶ。 [全4回] | 64 |

イ 県民緑花オープン講座実施

| 名 称 | 月日 | 内 容 | 人数 (人) |
|---------------------------|---|--|-----------|
| 県民緑花オープン講座 (第1回～14回開催) | 5/11 (土) 5/25 (土) 6/15 (土) 8/25 (日) 9/28 (土) 10/12 (土) 10/27 (日) 11/16 (土) 11/23 (日・祝) 11/30 (土) 12/14 (土) 12/22 (日) 12/23 (月) 2/1 (土) | プリザーブドフラワーアレンジメント「母の日」、生産者の春の寄せ植え「ペチュニア」、生産者の初夏の寄せ植え「ジニア」、野菜の育て方、樹木の剪定、生産者の秋の寄せ植え「サルビア」、秋植え球根の寄せ植え、ブルーベリーの育て方、プリザーブドフラワーアレンジメント「お正月」、生産者の秋の寄せ植え「シクラメン」、お正月の寄せ植え、フラワーアレンジメント「お正月」、生産者の早春の寄せ植え「プリムラ」の講座を行った。 [全14回] | 336 |

⑤ スイセンほ場の管理

現在の保存品種220品種について、形質を良好な状態で維持・管理した。4月上旬からの開花期には見ごろ看板を設置し、来園者を開花中の圃場へ誘導してスイセンの魅力をPRした。

⑥ 立体花壇及びモデル花壇、バラ花壇等管理

立体花壇（正面入り口：ウォール）の図柄について、4～6月はビオラ、6月～11月はペゴニアを使い、チューリクんとリップちゃんの姿を描いた。

モデル花壇では、とやま鉢花生産者組合で生産された花苗を植栽し良好に管理した。

バラ花壇では60品種のバラを維持管理して、5月下旬～6月上旬、10月下旬～11月中旬の開花時期にはテレビや新聞に取り上げられ多数の来園者があった。

⑦ 展示温室の管理

年間を通じ亜熱帯性植物や洋ラン類を良好な状態で維持管理して展示した。

⑧ 富山県花総合センター利用者増への取組

富山県花総合センターへの新規来園者開拓及び来園者増を図ることを目的として、花まつり等イベントや季節展示、花の見頃情報、講座の募集についてのPRをチューリップ四季彩

館と一体的に行ったほか、広報となみやホームページを活用し相互の連携を図った。また、イベント開催を案内する看板やのぼり旗、横断幕を設置しPRを行った。

花まつりの期間中に実施した寄せ植え体験コーナーやとやま鉢花生産者組合による花苗の販売が来園者に好評であった。

花まつり以外にも展示ホールにおいて季節感のある展示テーマを設け、展示を展開した。

⑨ 施設の維持管理

来園者が安心安全に園内の花や緑を鑑賞できる環境づくりを目的として園路舗装や東屋の修繕などを実施した。

3 公益目的事業3

(1) となみ散居村ミュージアムの管理・運営

① 施設・設備の管理・運営

指定管理者として、ミュージアムの施設管理を適正に実施した。敷地内の美化については、除草、防除、剪定など適時実施し、施設の不具合等については、速やかに修繕を実施した。

散居村の保全活動等については、散居村に関する写真・パネル等の常設展示のほか、小学校のふるさと学習等を受け入れるなど、散居村に対する理解を深める一方、散居景観保全枝打ち研修会を開催し、散居景観保全活動や剪定技術の向上を図った。

また、博物館類似施設としてレファレンス業務に対応した。

空き家利活用事業及び砺波散村地域研究所事業の受託業務を実施した。

となみ野田園空間博物館推進協議会事務局及び全国散居村連絡協議会業務を担った。

施設利用状況

| 区 分 | 利用 者 数 | | 利用 対 比 R6/R5 |
|-------------|---------|---------|-----------------|
| | 令和6年度 | 令和5年度 | |
| 情報館・交流館・伝統館 | 20,686人 | 20,319人 | 101.8% |
| 民具館 | 3,934人 | 3,821人 | 103.0% |
| 合 計 | 24,620人 | 24,140人 | 102.0% |

※小数点第2位以下は四捨五入

② 展示・施設利用

ア 企画展示等

| 名 称 | 期 間 (日数) | 内 容 | 人 数 (人) |
|-------|--------------------------|--|-------------------------------|
| 情 報 館 | 4/1(月) ~ 3/31(月) | エントランスで散居村に関する写真展などを随時開催 【安念余志子写真展 となみ野浪漫】 4/20(土)~5/31(金) | 20,686 上記内数 (4,559) |
| | 4/1(月) ~ 7/7(日) | 第57回企画展 山本 征世 切り絵展 想像のかたち | 1,243 |
| 民 具 館 | 7/13(土) ~ 11/10(日) | 第58回企画展 本郷 葉子 作品展 ~ガラスの光と写真の彩り~ | 1,047 |
| | 11/16(土) ~ 3/9(日) | 第59回企画展 越庵 楨 冬堇の文字力 | 1,310 |
| | 3/15(土) ~ 3/31(月) | 第60回企画展 松本 昌子 創作人形展 時間も空間も超えて… | 189 ※展示は継続中 3/31までの人数 |

イ 常設展示

| 展 示 場 名 | 内 容 等 |
|---------|----------------------------|
| 情 報 館 | エントランス、ワクノウチにて散居村関連パネル等の展示 |
| 民 具 館 | 砺波の生活・生産用具（国重要有形民俗文化財）の展示 |

③ となみ野田園空間博物館推進協議会の業務受託

担当者会議、幹事会、総会の開催

ア 散居村学習講座

| 名 称 | 期 日 | 内 容 等 | 人数 (人) |
|----------------------|---------------------|---|-----------|
| プレ 学習講座 | 5/11 (土) | 安念余志子ギャラリートーク 写真展 - となみ野浪漫 - を語る 講師 写真家 安念 余志子 氏 | 41 |
| 第1回 学習講座 (開講式) | 6/14 (金) ~15 (土) | 気象の読み方と大雨・猛暑 講師 気象庁気象防災アドバイザー 横山 博 氏 | 42 |
| 第2回 学習講座 | 7/20 (土) | 北陸新幹線敦賀開業がもたらす影響とは 講師 富山国際大学現代社会学部准教授 大谷 友男 氏 | 34 |
| 第3回 学習講座 | 8/10 (土) | シビックプライドから高校生のUターンを考える 講師 富山大学芸術文化学部講師 藪谷 祐介氏 大学院修士2年 森 豪大 氏 | 23 |
| 第4回 学習講座 | 9/14 (土) | 砺波平野の老農宮永正運とその時代 講師 金沢大学人間社会研究域学校教育係教授 武井 弘一 氏 | 46 |
| 第5回 学習講座 | 10/5 (土) | 砺波・散居村の固有な類型性 - 西欧と中国の散村景観との比較から - 講師 富山大学名誉教授 松政 貞治 氏 | 46 |
| 第6回 学習講座 | 11/16 (土) | 越中売薬と砺波地方 講師 富山市売薬資料館学芸員 兼子 心 氏 | 36 |
| 交通まちづくり 公開講座 | 11/24 (日) | 城端・氷見線と自宅どうやってつなぐ 講師 北陸信越運輸局自動車交通部旅客課長 新田 明生 氏 | 42 |
| 現地巡回講座 | 11/30 (土) | 南砺の石造物を訪ねる 随行講師 日本石仏協会理事 (前砺波市文化財保護審議会会長) 尾田 武雄 氏 | 22 |

| | | | |
|----------------------|---------|---|----|
| 第7回 学習講座 (閉講式) | 12/7(土) | 越中守護桃井氏の伝説と史跡 講師 射水市新湊博物館学芸係長 松山 充宏 氏 | 51 |
|----------------------|---------|---|----|

- イ 学習資料の作成
「砺波散村を研究した人々」リーフレット
「庄川と洪水～洪水と闘った砺波平野の人々～」パネル、リーフレット など

ウ 第18回小中学生写真コンテストおよび写真展の実施 応募総数776点

- エ 「あずまだち高瀬」「いのくち椿館」との連携事業を実施
つばき展、いのくち椿まつりの開催

- ④ 空き家利活用事業の業務受託
市民生活課砺波暮らし推進班と連携し、空き家情報を収集した。
空き家利活用希望者及び移住検討者に対し、空き家情報の提供、内覧業務を行った。

ア 定住体験施設「佐々木邸」の管理及び利用者の受け入れ

| 利用期間 | 利用組数 | 利用人数 |
|------|------|------|
| 52日間 | 10組 | 34人 |

イ 第2のふるさと発見事業として、都市部の大学ゼミ活動の受け入れ

| 期日 | 大学ゼミ名 | 人数(人) |
|-----------------|-----------------|-------|
| 9月2日(月)～4日(水) | 福岡女学院大学 二階堂教授ゼミ | 8 |
| 9月19日(木)～21日(土) | 同志社女子大学 中井教授ゼミ | 21 |
| 3月21日(金)～22日(土) | 同志社女子大学 中井教授ゼミ | 5 |

- ⑤ 砺波散村地域研究所事業の業務受託
研究機関等と連携した散村に関する総合的な調査研究の実施
となみ野の景観資源の活用に向けた研究の実施
例会の開催、小学3年生を対象としたふるさと学習の協力
研究紀要第41号の刊行
中・高校等又は生涯学習団体の研究学習活動に対する支援

| 名称 | 期日 | 内容等 | 人数(人) |
|-------------|---------|-------------------------------|-------|
| 庄川流域 見学会 | 6/7(金) | －庄川上流域編－ 白川村・高山市・南砺市域 | 27 |
| 運営協議会 | 6/28(金) | 令和5年度活動報告並びに令和6年度事業計画 について | 13 |

| 名称 | 期 日 | 内 容 等 | 人 数 (人) |
|-------------------------|-----------------------|---|------------|
| 第84回 砺波散村地域 研究所例会 | 6/29(土) | 調査発表 ・「昭和40年代前半までの砺波地方の土壁 －福光地域の土壁材料を中心として－」 加藤 享子 氏 (研究員) 研究発表 ・「砺波地方への千歯扱き普及」 安カ川 恵子 氏 (所員) 講演 ・「輪島朝市と生き延びるための能登半島 －1980・90年代の朝市調査報告と2024元日 の能登半島大地震以降の生活復興案－」 名古屋大学名誉教授 溝口 常俊 氏 | 45 |
| 第1回 所員会議 | 6/29(土) | 運営協議会の開催報告 第85回例会の調整 見学会の調整 散村地域学習講座の調整 研究紀要41号の調整 所員調査研究案件の経過報告 | 12 |
| 小学生対象 散村地域学習 講座 | 8/4(日) | 「4年生親子で散村めぐり」 散居村展望台、伝統的家屋を見学し、紙面に学 習内容をまとめる | 10 |
| 中・高校生対象 散村地域学習 講座 | 8/5(月) ～ 8/7(水) | 砺波高校生と市内中学生が連携し、市内関係施 設・活動を訪れ、地域理解を深め、提言活動につ なげる | 25 |
| 第85回 砺波散村地域 研究所例会 | 10/26(土) | 研究発表 ・「高校生の視点からみた地方-砺波市を事例に-」 宮路 凌太 氏 (開発技建(株)・前新潟大学院生) ・「差し迫る散村景観の危機 -福野北部地区住民の意向調査とその実態から-」 今枝 正也 氏 (研究員) 講演 「地方移住・関係人口・田園回帰 -砺波散村地域へのインプリケーション-」 鳥取大学地域学部地域創造コース教授 筒井 一伸 氏 | 40 |
| 第2回 所員会議 | 10/26(土) | 小中高向け散村地域学習講座の実施報告 研究紀要第41号の発行報告 所員調査研究案件の調整 次年度例会、研究紀要の調整 | 8 |
| 第3回 所員会議 | 2/23(日) | 下半期事業の実施報告 次年度事業計画の調整 研究紀要第42号の発行調整 所員調査研究事業の調整 | 7 |

| 名称 | 期 日 | 内 容 等 | 人 数 (人) |
|-------------------------|-------------------------------|--------------------|------------|
| ふるさと学習 講座 (小学3年生) | 1 / 15 (水) ~ 2 / 28 (金) | 散居村ミュージアム民具館受入れ | 9校 |
| | | 1月21日(火) 砺波南部小学校 | 35人 |
| | | 1月23日(木) 城端小学校 | 40人 |
| | | 1月28日(火) 庄南小学校 | 25人 |
| | | 1月30日(木) 福野小学校 | 110人 |
| | | 1月31日(金) 庄川小学校 | 29人 |
| | | 2月 3日(月) 福光中部小学校 | 55人 |
| | | 2月10日(月) 利賀学舎 | 3人 |
| | | 2月13日(木) 福光東部小学校 | 33人 |
| | | 2月28日(金) 井波小学校 | 55人 |
| | | 砺波民具展示室(庄東小学校内)受入れ | 5校 |
| | | 1月15日(水) 砺波北部小学校 | 78人 |
| | | 16日(木) // | |
| | | 17日(金) // | |
| | | 1月21日(火) 砺波南部小学校 | 35人 |
| | | 1月22日(水) 砺波東部小学校 | 82人 |
| | | 1月24日(金) // | |
| | | 1月29日(水) 出町小学校 | 74人 |
| | | 2月 5日(水) 鷹栖小学校 | 24人 |
| | | | |

4 収益目的事業1（施設貸与事業）

施設貸与事業は、市民の文化・教養活動や福祉の増進のほか興行・商業宣伝等のために、砺波市民並びにその他の者に各施設を貸与し、利用者の利便を図った。

（1）砺波市文化会館施設貸与事業

- ① 公益目的以外で大ホール、練習室等の施設の貸与を行った。
1 公益目的事業1（2）砺波市文化会館施設管理運営事業 ① 施設利用状況のとおり

（2）砺波市砺波農村環境改善センター施設貸与事業

- ① 施設利用状況

| 施設名 | 区 分 | | 利 用 日 数 | | | 利 用 者 数 | | |
|--------|--------------|------|---------|-------|---------------|---------|---------|---------------|
| | | | 6年度 | 5年度 | 利用対比 R6/R5 | 6年度 | 5年度 | 利用対比 R6/R5 |
| 改善センター | 多目的ホール | 利用日数 | 195日 | 193日 | 101.0% | 27,300人 | 30,126人 | 90.6% |
| | | 利用率 | 60.4% | 60.5% | — | | | |
| | その他 (5部屋) | 利用日数 | 634日 | 720日 | 88.1% | 10,572人 | 10,252人 | 103.1% |
| | | 利用率 | 38.3% | 43.0% | — | | | |
| | 合 計 | 利用日数 | 829日 | 913日 | 90.8% | 37,872人 | 40,378人 | 93.8% |
| | | 利用率 | 41.9% | 45.8% | — | | | |

（3）庄川生涯学習センター施設貸与事業

- ① 公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設の貸与を行った。
1 公益目的事業1（6）庄川生涯学習センター施設貸与事業 ① 施設利用状況のとおり

（4）チューリップ四季彩館施設貸与事業

- ① 公益目的以外でホールの施設の貸与を行った。
1 公益目的事業2（3）チューリップ四季彩館の管理運営事業 ①施設利用状況のとおり

（5）富山県花総合センター施設貸与事業

- ① 公益目的以外で研修室等の施設の貸与を行った。

（6）となみ散居村ミュージアム施設貸与事業

- ① 公益目的以外で交流館等の施設の貸与を行った。

| 区 分 | 利 用 者 数 | | |
|-------|----------|----------|-----|
| | 令和6年度（人） | 令和5年度（人） | 備 考 |
| 研修室ほか | 7,070 | 6,727 | — |

5 収益目的事業2（付帯事業）

付帯事業は、市民の教養や福祉の増進のほか美術資料の収集のためにサービスを提供し、もって利用者の利便を図った。

（1）砺波市文化会館付帯事業

- ① 砺波市文化会館ホールメイト事業は、会員登録を行うことにより、砺波市文化会館事業のチケットを、通常より2週間早く先行購入できることに加え、5パーセント引きの特典があるサービスを行った。
また、他施設の公演チケットの受託販売及び施設利用者へのコピーサービス等を行った。

（2）砺波市美術館図録販売等事業

- ① 美術展図録、ミュージアムショップでのポスター等の販売及び他施設の美術展入場券の委託販売を行った。

（3）庄川生涯学習センター付帯事業

- ① 公衆電話の設置及び他施設の公演チケットの受託販売並びに施設利用者へのコピーサービス等を行った。

（4）チューリップ四季彩館付帯事業

- ① 寄せ植え体験の実施や花鉢及び緑花に関する製品・記念品等の販売を行った。

（5）富山県花総合センター付帯事業

- ① 花苗や花鉢の販売を行った。

（6）となみ散居村ミュージアム付帯事業

- ① 書籍等の販売を行った。

6 評議員会の開催状況

- 第28回評議員会 評議員会の決議があったものとみなされた日 令和6年4月22日(月)
議案第1号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員の選任について
議案第2号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について

- 第29回評議員会 令和6年6月24日(月)午後1時25分～
砺波市文化会館 多目的ホール
議案第3号 令和5年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告について
議案第4号 令和5年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算について
監査報告
議案第5号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員の選任について
報告第1号 令和5年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第1号)
報告第2号 専決処分の報告について
専決処分第1号
令和5年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第2号)
報告第3号 令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画について

7 理事会の開催状況

- 第56回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 令和6年4月11日(木)
議案第7号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員候補者の推薦について
議案第8号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について
議案第9号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団第28回評議員会の招集について
- 第57回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 令和6年5月2日(木)
議案第10号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団常務理事の選任について
- 第58回理事会 令和6年5月29日(水) 午前9時55分～
砺波市文化会館 多目的ホール
議案第11号 令和5年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告について
議案第12号 令和5年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算について
監査報告
議案第13号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について
議案第14号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団 第29回評議員会の招集について
報告第2号 専決処分の承認を求めることについて
専決処分第1号
令和5年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第2号)
- 第59回理事会 令和6年8月20日(火) 午後1時15分～
砺波市文化会館 多目的ホール
議案第15号 第74回砺波チューリップフェア開催基本計画について
報告第3号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について
- 第60回理事会 令和7年2月26日(水) 午前10時20分～
砺波市文化会館 多目的ホール
議案第1号 令和7年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画について
議案第2号 令和7年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支予算
議案第3号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団特定費用準備資金保有に係る事業計画について
議案第4号 令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第1号)
報告第1号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について

8 監査会の開催状況

- 監査会 令和6年5月20日(月) 午前9時55分～ 砺波市文化会館 研修室
令和5年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告
令和5年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算
- 中間監査会 令和6年10月29日(火) 午後1時15分～ 砺波市文化会館 研修室